

事業所名		児童デイサービス ハートぽっぽ				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年	2 月	3 日	
法人（事業所）理念		利用者お一人おひとりの楽しみを何よりも大切に、心の声を聴きながら、共に歩ませていただく。											
支援方針		集団活動を通じて、お子さんの体と心の成長を支援し、身辺自立と社会参加を促します。ご家族からの相談などを通じて、育児のサポートをします。											
営業時間		10	時	0	分から	16	時	30	分まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	登園時、外出戻り時、食事前などには手洗いをを行う。テーブルや玩具など、お子さんが触れるものの消毒を徹底する。連絡帳のやり取りなどからお子さんの睡眠、食事、生活リズムの状況などを把握し、定期的な運動や遊び、音楽などの充実した日中活動を通じて、健康な体をはぐくむ。											
	運動・感覚	天候などが許す限りなるべく外出し、徒歩や公園の遊具遊びなどを通じて、体を動かし鍛える活動を継続する。砂場遊びやプール遊び、自然散策、粗大遊具、細やかな作業を伴う制作などを通じて、さまざまな運動と感覚を経験する。音楽療法を通じて、さまざまな楽器遊びを体験し、楽器の操作や手触り、音が出る喜びなどを経験する。											
	認知・行動	音楽活動や、さまざまな遊びを通じて、幅広い事柄に興味を持ち、率先して挑戦する機会を提供する。トンネル、トランポリン、ボールプール、パラバルーンなどの室内遊具を通じて、様々な体の使い方が学べる環境を整える。											
	言語コミュニケーション	大人や子ども同士のかかわりへの意欲をはぐくむ。音楽活動などを通じて、人との協同作業の楽しさを知り、相手に思いを伝え、思いを受け止めることの喜びを感じていけるように支援する。表現することへの意欲や自信が持てるように声かけなどをしていく。											
	人間関係社会性	音楽活動や遊具遊び、グループでの食事などを通じて、さまざまな遊びや人とのかかわりの楽しさや心地よさ、達成感等の快感情を経験していただき、他児や周囲の環境、活動への興味や積極性を育んでいく。											
家族支援		地域の社会資源との連携を図り、課題があれば積極的にかかわっていく。ご家族からの相談や困りごとに対して、アドバイスや支援を行っていく。						移行支援		幼稚園、保育園、学校、他の施設などと情報交換や連携を図り、スムーズに移行できるようにする。			
地域支援・地域連携		相談支援事業所、他の福祉施設、学校などと密に情報交換と連携を図る。児童館や図書館の利用のほか、地域イベントなどに積極的に参加し、お子さんたちの社会参加の機会を作る。						職員の質の向上		各種研修への参加およびミーティング、勉強会などを通じて、常に研鑽を積み、より質の高い支援が行えるようにする。			
主な行事等		音楽療法・クリスマス会ほか季節行事・プール遊び・地域イベント参加など											